

出ました 漫画クイズ結果・分析!

『男女共同参画週間』事業報告

＜ 話そう、働こう、育てよう、いっしょに。 ＞

6月23日～29日は、全国的に「男女共同参画週間」でした。

当市では、この期間中、男女共同参画についての理解と関心を深めるため、玄関ロビーにおいて啓発キャンペーンとして男女共同参画やモデル地区事業のパネル展示、さらに漫画クイズの実施や大型紙芝居の掲示等を行い、青島北公民館では紙芝居の実演も行いました。

また、文化センターの「ぱりて」でも啓発キャンペーンが行われました。

ちなみに、漫画クイズでは来庁者129人から回答があり、正解者は予想をはるかに下回る4人、正解率は3.1%でした。

「男は仕事、女は家事育児」という根強い先入観、固定的性別役割分担意識が見てとれ、さらなる男女共同参画の啓発・推進の必要を痛感しています。



【パネル展示】

※上段写真は玄関ロビー



【漫画クイズ】



【大型紙芝居】



【紙芝居実演】

※青島北地区モデル地区事業で実演



【ぱりて展示】

※藤枝市男女共同参画推進センター「ぱりて」

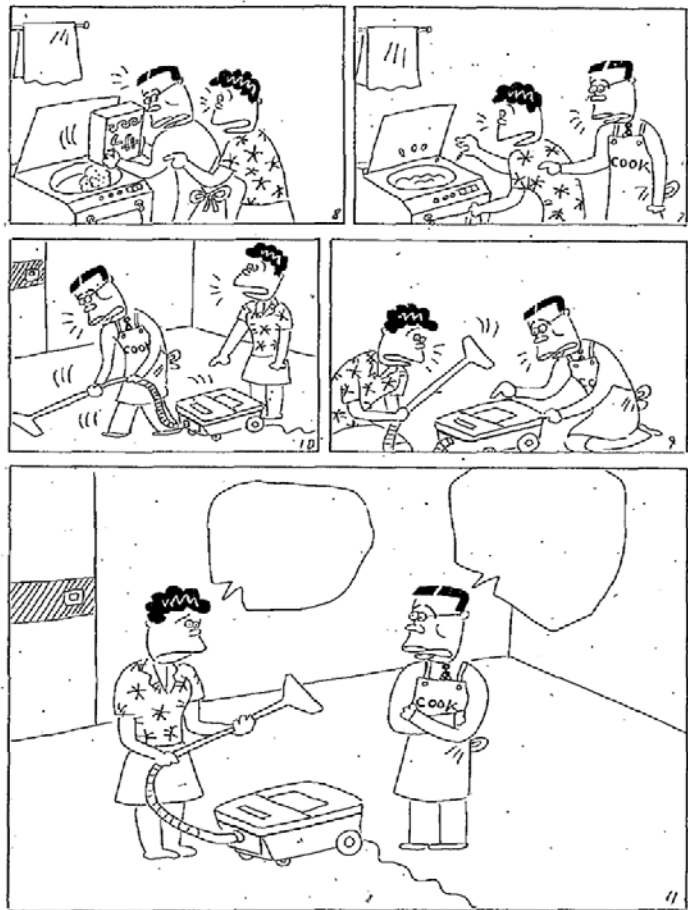


男女共同参画
シンボルマーク

◆漫画クイズと結果は次頁

市民文化部 男女共同参画課 推進係
担当：中山・野口 内線(292)

※最終コマに入るセリフを考えてみましょう!



「男だてら」に「女泣き」ジェンダーと男女共同参画社会入門 奥山和弘著より

漫画クイズ 回答・分析

サラリーマン専科より『単身赴任』編

【原典】
夫「と いうふうにするんだけど おまえ これから 本当にやっていけるか」
妻「いままで みんなパパにまかせてたからね」

22年 7月 資料
男女共同参画課

回答	男性							女性							合計	
	20代	30代	40代	50代	60代	70代~	計	20代	30代	40代	50代	60代	70代~	計		
夫：おまえ、本当に大丈夫か？ 妻：やっていけるかしら・・・ 正解				7.7%			1.8%		11.1%			5.9%		4.1%	3.1%	正解は意外と低く、3.1%
夫：家事って意外と大変なんだな？ 妻：やっと分かってくれたのね	25.0%	25.0%	60.0%	38.5%	46.2%	33.3%	41.1%	20.0%	22.2%	44.4%	28.6%	64.7%	50.0%	39.7%	40.3%	家事の大変さの理解までが、40~3%と大多数
夫：俺には無理だよ！ 妻：私も一緒に行くわ		50.0%	10.0%	30.8%	23.1%	8.3%	19.6%	20.0%		11.1%	28.6%	17.6%	10.0%	13.7%	16.3%	転勤先同行する話になるのは、24.8%
夫：やっぱり一緒に来てくれないか？ 妻：その方がよさそうね	25.0%		40代~60代男性の50%が集中	15.4%	7.7%		7.1%	40.0%	16.7%	11.1%	7.1%			9.6%	8.5%	
夫：俺が主夫になるからお前聞いてくれ 妻：そうね・・・			10.0%				1.8%		5.6%	11.1%				2.7%	2.3%	比較的、転勤先同行できる状況にあるかも(仕事や子育て一段落)
夫：もうクタクタだよ 妻：やっぱりダメね			10.0%			8.3%	3.6%								1.6%	30代女性は38.9% 夫は大丈夫
夫：まあ、何とかなるだろう 妻：心配だわ						33.3%	7.1%	22.2%	11.1%	21.4%			10.0%	12.3%	10.1%	夫が大丈夫と前向きに考えるのは、19.4%
夫：意外に簡単だな、頑張ってみるか！ 妻：家事って大変でしょ		25.0%	10.0%	7.7%	7.7%		7.1%	16.7%	11.1%	7.1%	5.9%	20.0%	11.0%	9.3%		
夫：掃除機がダメだな～ 妻：買い替えなくちゃね	50.0%				7.7%	8.3%	7.1%	20.0%	5.6%		7.1%	5.9%	10.0%	6.8%	7.0%	勘違いは、8.6%と意外と多かった(説明したが...)
その他 (分類不可)					7.7%	8.3%	3.6%								1.6%	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
	4	4	10	13	13	12	56	5	18	9	14	17	10	73	129	

※ 男女共同参画週間 (22年 6月23日~29日) に実施
・ 期間中、ロビー展示に際し、一般の来庁者を対象に実施
・ 回答者は年代でばらつきあり、各年代における構成率で分析

【総括】

- ① ヒントはいくつもあったが、正解は4人 (3.1%) と予想をはるかに下回る結果
- ② 「単身赴任で困った家事のできない夫」と「心配する妻」という構図の回答がほとんど
- ③ 「家事は妻の役割」という先入観や無意識のうちの思い込みが、大きく結果に影響
- ④ また、男性も十分に「家事の大変さ」を認識していることが分かった